

高山西ロータリークラブ 創立1966年1月15日

例会報告



第2791回例会
令和7年9月05日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 杉山 和宏
- 会報委員長 堀 幸一郎
- 大垣共立銀行高山支店 4F

お祝い・会報委員会例会

<会長の時間>

こんにちは。先週の「ゆかた例会」出席頂きました皆様、有り難うございました。お陰様で楽しい時間を過ごさせて頂き、感謝しております。ゆかたでの納涼例会は久しぶりでしたから、夏の終わりにこういうのも良いなと思いました。大屋親睦委員長さん始め、親睦委員の皆様、準備から当日の進行までご苦労様でした。さてロータリークラブは世界各国(200ヶ国36,000クラブ120万人)に有りますので、インターネットで検索すると様々な情報が提供されます。国内の他のロータリークラブの活動も見ることが出来ます。基本の『超我の奉仕』の所は変わらないのですが、それぞれに様々な活動をされていて、参考になる所は沢山有る様に思います。もちろん西クラブのホームページも有ります。会報委員会さん、谷前事務局さんに毎週会報をアップして頂いていますので、時間を見つけて是非見て頂きたいと思います。そして国際ロータリークラブを検索しますと公式ホームページがあります。そこに『マイロータリー』に入っていくところがありますので、クリックして頂ければ、国際ロータリーの活動状況や情報が発信されています。また世界中のクラブの現況や奉仕活動なども見る事が出来ます。そして当クラブだけでなく世界のクラブの会員数や今年度の活動目標や目標達成率等も出てきますので、これらも参考にもなる所です。ただ『マイロータリー』はクラブメンバーしか見る事が出来ません。故に入っていくためにはアカウント登録が必要になります。まだ未登録の方は登録画面から氏名・メールアドレス等登録頂きますと、次回からは簡単に入っていくので是非登録をお願いします。地区からの登録目標は最低50%と言われております。当クラブはまだそこに届いておりません。登録を宜しくお願いします。



日時・・・2025年11月20日(木)
会場・・・「ホテルアソシア高山リゾート」
受付・・・午後2時30分～ 記念式典 午後3時～
祝宴 午後4時30分～

◎高山青年会議所 理事長 山本善大様より
70周年記念年式典及び祝賀会のご案内

◎2025-26年度国際ロータリー

フランチェスコ・アレツツオ会長より

2026-27年度国際ロータリー会長選出の連絡

◎2025-26年度ロータリー財団地域セミナー開催のお知らせ

日時・・・2025年11月17日(月)
場所・・・パシフィコ横浜会議センター
3F 301・302号室

登録料・・・15,000円

参加申込締切・・・9月30日(火)

◎第2630地区 玉野 英美ガバナーより

標準クラブ定款等の改正について

各クラブにおいてダウンロードのうえ、新クラブ定款を作成する

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

「第23回ロータリー全国開基大会のご案内」

日時・・・2025年11月8日(土) 9:30受付
場所・・・東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室
参加料・・・お一人様9,000円
(昼食代・賞品代等含む)

参加申込締切・・・10月31日(金)

◎公益財団法人米山梅吉記念館より賛助会ご入会のお願い

<例会変更・休会>

可児RC・・・日時・・・9月11日(木) 12:30～
理由・・・例会場都合の為
場所・・・可児市文化創造センターala
日時・・・9月11日(木) 12:30～
理由・・・例会場都合の為
場所・・・可児市文化創造センターala

可児RC・・・日時・・・9月4日(木)
理由・・・定款により
日時・・・9月18日(木)
理由・・・定款により

美濃加茂RC・・・日時・・・9月12日(金)
場所・・・シティホテル美濃加茂 ⇒ 明智ゴルフ倶楽部
理由・・・外部例会場利用のため
日時・・・9月26日(金)
場所・・・シティホテル美濃加茂 ⇒ リバーポートパーク美濃加茂
理由・・・お月見例会のため

<受贈誌>

- ・公益財団法人米山梅吉記念館より 秋号 Vol.46
- ・広報 高山の文化 No.262
- ・高山セナメイト会報 NO.84

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

9月のロータリーレート

1ドル 147円

(8月 149円)

◎高山中央ロータリークラブより

「濃飛グループ インターシ
ティ・ミーティングのご案内」

日時・・・2025年10月2
6日(日)

場所・・・「ひだホテルプラザ」

第一部 10:00~12:00 第二部 12:20~15:00

参加申込締切・・・9月26日(金)



◎高山RC 佐藤 祐介会長より 70周年記念式典のご案内

例会報告

＜出席報告＞

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
30名	—	30名	40名	78.94%

＜本日のプログラム＞ お祝い ◎会員誕生日（写真左より）



杉山 和弘 堀 和信 田邊 淳 田中 武 竹中 勝信
9.21 9.15 9.20 9.17 9.27

◎配偶者誕生日(当日、ご自宅に花束をお届け)

大村 貴之 真由美さん 9.18

◎結婚記念日

熊谷 高志 宏美さん
9.26



◎3ヶ月表彰

挾土 貞吉 内田 幸洋 門前 庄次郎 塚本 直人 平 康裕

＜新会員紹介＞

竹中 勝信さん

皆様、こんにちは。高山赤十字病院の竹中勝信と申します。本日は、このような素晴らしい機会をいただき、心から感謝申し上げます。私は昭和35年、名古屋市の有松絞りの地で生まれました。岐阜大学医学部を卒業後、2年間はアメリカのバージニア州で脳外科医として研鑽を積みました。高山赤十字病院には2000年に着任して以来、25年間、地域医療に携わってまいりました。さて、先日、当院の不祥事により、皆様にご心配をおかけしたことを、この場を借りて改めて深くお詫び申し上げます。不祥事を起こした職員は厳正に対処し、再発防止の体制を整えました。田中明市長が掲げる「この町に生まれたら、都会と同じ医療が受けられる」という理念に、私も深く共感しております。高山の医療を守り、さらに発展させるため、10月からは近隣自治体や医師会と連携した協議会が発足します。しかし、その道のりは決して平坦ではありません。



現在の医療経営は非常に厳しく、当院を含む地域の病院は赤字経営に苦しんでいます。地域医療を維持していくためには、皆様のご支援が不可欠です。ロータリークラブの皆様は、奉仕の精神を持って地域に貢献されていらっしゃるの伺っております。私も皆様と共に、医療の分野からこの高山を支えていきたいと考えております。皆様のご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

会報・雑誌・広報委員会

委員長 堀 幸一郎

(ロータリーの友記事紹介)

横組み記事 (12ページ)

『友』を読まずに損をしていますか？

縦組み記事 (2ページ)

「生成AIの全貌 — 大規模言語モデルと拡散モデルがもたらす新時代」

小平氏による講演要旨記事です。AIは近年飛躍的に進化し、特に2022年に登場したChatGPTは社会に大きな衝撃を与えました。従来のAIが画像認識や分類など限られたタスクに用いられていたのに対し、生成AIは文章・画像・音楽などを自動生成でき、人間に近い創造性を示しています。講演では、大規模言語モデル(LLM)と拡散モデルが中核技術として紹介され、これによりAIは従来の「道具」から「共創パートナー」へと変貌しつつあると指摘されました。オンライン会議でリアルタイムに画像を生成して意見を補強したり、音楽やプログラムまで瞬時に作成できる事例も示されました。一方で、AIと人間の「聖域なき競争」が激化する懸念もあり、倫理的課題や安全性確保が不可欠だと警鐘が鳴らされています。それでもAIは教育や医療、創作など幅広い分野で人々を支える力を持ち、未来の可能性をひらく存在として期待されます。小平氏は「AIを正しく理解し共に活用することが重要だ」と結んでいます。



今回の卓話は、まずセキュリティ専門家による動画を視聴するところから始まりました。その中で紹介されたのは、米国で開催された世界最大級のセキュリティカンファレンスにおける最新の報告です。動画では、サイバー空間がすでに国家間の覇権争いの舞台となり、事実上の戦争状態にあるという現実が強調されました。特に印象的だったのは、中国で施行されている国家データセキュリティ関連の法律です。国内でゼロデイ脆弱性が発見された場合、開発メーカーや国際機関に先立ち、まず政府に報告することが義務付けられており、その結果、修正されるべき脆弱性が国家に独占され、サイバー兵器化されるリスクが高まっているという指摘がありました。ゼロデイ攻撃とは、まだ修正プログラムが存在しない未知の脆弱性を突く攻撃であり、防御が極めて難しく、攻撃成功率が高いのが特徴です。こうした攻撃は世界各地で深刻な被害をもたらしており、今や最も警戒すべき脅威のひとつとなっています。さらに近年では、ランサムウェアをサービスとして提供する仕組みや、雇用型ハッカーを組織的に活用する「ハッカーフォーハイヤー戦略」により、攻撃の匿名性、規模、スピードが飛躍的に高まっているとも報告されました。動画の中で専門家は、「自分は狙われない」という意識を捨て、常に攻撃対象であるという前提で行動すべきだと強調していました。そして身近にできる最も効果的な対策として、OSやソフトウェアのアップデートを確実に実施する

例会報告

ことを挙げています。

この世界的な脅威の現状を踏まえ、卓話の後半では企業が日常的に取り組むべき「多層防御」という考え方を紹介しました。多層防御とは、複数のセキュリティ対策を組み合わせ、インターネットの出入り口から端末、さらには外部デバイスに至るまでをシームレスに守る戦略です。社内ネットワーク、パソコン、スマートフォン、USB メモリ、複合機など、それぞれに応じた防御策を講じることで、攻撃を受けても被害の拡大を抑えることができます。

特に重要なのは三つのレイヤーです。第一にクラウドセキュリティでは、メールやファイル共有を監視・管理し、不正な通信を早期に遮断します。第二にゲートセキュリティでは、社内と外部インターネットの境界で脅威を遮断し、統合脅威管理装置（UTM）の活用により多層的な防御が可能となります。第三にエンドポイントセキュリティでは、利用者が日常的に操作する端末を守ります。端末レベルでの攻撃検知と防御により、仮に侵入されても被害の拡大を最小限に抑えることができます。

こうした多層防御の強みは、一つの層が突破されても他の層で守る冗長性、多方面からの攻撃を遮断する多面的防御、そしてクラウド活用による柔軟な拡張性にあります。単一の対策だけでは防ぎきれない今日の環境において、複数の壁を組み合わせることこそが、未知の攻撃やゼロデイ攻撃への最善の備えとなるのです。

今回の卓話を通じて学んだのは、世界の現実を知ることと、日々の企業活動で実践できる具体策を両立させることの重要性です。国家レベルで進むサイバー戦争の現実を踏まえ、私たち自身も「常に狙われている」という意識を持ち、アップデートなど基本の徹底を怠らず、クラウド・ゲート・エンドポイントの三層防御を組み合わせること。それが企業の信頼と地域社会の安全を守る第一歩となるのです。

＜ニコニコボックス＞

◎門前 庄次郎さん・杉山 和宏さん

先日8月30日 飛騨天満宮での納涼ゆかた例会は大変楽しく盛り上がりました。担当いただきました大屋委員長をはじめとする親睦委員会の皆様ありがとうございました。
本日より高山赤十字病院 病院長の竹中勝信さんが入会されます。心より歓迎いたします。よろしくお願いいたします。

◎下屋 勝比古さん

ブラックブルズ2025-26 シーズンが9月7日 OKB で開幕します。ポスターを貼って下さる方はお願いします。

◎塚本 直人さん

竹中勝信高山赤十字病院 院長のご入会を心より歓迎いたします。よろしくお願いいたします。そして先日の納涼ゆかた例会では大屋親睦委員長お世話になりました。
久しぶりの浴衣で楽しかったです。
ありがとうございます。

◎水梨 弘基さん

先日の高山 CC 月例B クラスにおきましてスコア 81 でベストグロス賞を獲得いたしました。結果はネット3位となりましたが、この度はハンディキャップが13から12に改定されAクラスへ昇格する運びとなりました。シングルまであと3つとなりますが、今後も精進して参ります。

◎阪下 六代さん・内田 幸洋さん・斎藤 章さん 古橋 直彦さん・井辺 一章さん・米澤 久二さん 田中 武さん・・鴻野 幸泰さん・垣内 秀文さん 大村 貴之さん・田中 晶洋さん・田邊 淳さん 高井 道子さん・堀 幸一郎さん・川瀬 裕之さん 熊谷高志さん・村口 拓也さん

高山赤十字病院の竹中勝信院長のご入会を心から歓迎いたします。末長くおつきあいよろしくお願いいたします。

9月に入ったというのに暑いですね。単なる熱中症でなく季節の変わり目特有の体の変化と重なりより深刻な不調を引き起こしやすくなります。最近では、夜間熱中症、蓄積型熱中症等もあります。本来涼しくなるはずの時、再び暑さにさらされることで自律神経に大きな負担がかかり、結果的に疲労感・怠さ・めまい・立ちくらみ・頭痛・食欲不振・不眠・寝つきが悪いetc・・・長引く暑さで夏の間ずっとエアコンに頼る生活が続くと汗をかいて体温を調整する昨日が低下します。それには規則正しい生活をしながら体を労わってください。